

“音楽LOVEをSHAREする2日間”!
スペースシャワーネットワークが主催するオンラインイベント、
5G新技術を活用し、3ch同時生配信で2日間開催!
『SPACE SHOWER SWEET LOVE SHARE supported by au 5G LIVE』


日本最大の音楽専門チャンネル スペースシャワー-TVをはじめ、様々な事業を展開する株式会社スペースシャワーネットワーク（本社：東京都港区、代表取締役社長：近藤正司）は、8月29日(土)、30日(日)の2日間、SWEET LOVE SHOWERのオンラインイベント「SPACE SHOWER SWEET LOVE SHARE supported by au 5G LIVE」を、3チャンネル同時生配信にて開催いたしました。

このオンラインイベント「ラブシェ」はライブやトークコーナー、伝説の過去のライブ映像など様々なコンテンツを、au 5G技術を用いて3つのチャンネルで同時生配信。チャンネルの移動は同じブラウザ上で簡単に切り替え可能となっており、各チャンネルを自由に行き来することで、ステージを移動するフェスの感覚をオンラインで視聴者の方に体感いただきました。また、各チャンネルにチャット機能も搭載し、配信を見ながら他の視聴者の方々と感想をご共有いただくことで、距離は離れていたとしても音楽の素晴らしさを一緒に体感できる、まさに“音楽LOVEをSHAREする2日間”となりました。

<出演アーティスト>
◆8月29日(土) 出演アーティスト
LIVE ACT : KEYTALK / SHE'S / ズーカラデル / 阿部真央 / 高橋優

TALK GUEST : OKAMOTO'S(ハマ・オカモト / オカモトコウキ) / SUPER BEAVER(渋谷龍太 / 柳沢亮太) / THE BAWDIES(ROY / TAXMAN) / やついいちろう

SWEET LOVE SHOWER LIVE SELECTION 1996-2019 : あいみょん / ASIAN KUNG-FU GENERATION / EGO-WRAPPIN' / サンボマスター / TRIPLE AXE / MISIA / 矢沢永吉 / ゆず / UNICORN / UNISON SQUARE GARDEN / レキシ ～信玄餅スペシャル～

◆8月30日(日) 出演アーティスト
LIVE ACT : KICK THE CAN CREW / Creepy Nuts / Saucy Dog / FAB!!～Frederic Acoustic Band～ / BLUE ENCOUNT / THE BAWDIES / マカロニえんぴつ / GLIM SPANKY(アコースティック2人編成) / ホリエアツシ(ストレイテナー)

TALK GUEST : go!go!vanillas(牧 達弥 / ジェットセイヤ) / 10-FEET(TAKUMA / NAOKI / KOUICHI) / 04 Limited Sazabys(GEN / KOUHEI) / きゃりーぱみゅぱみゅ / the telephones(石毛 輝 / 長島涼平 / 松本誠治) / ヤバイTシャツ屋さん(こやまたくや / しばたありぼほ / もりもりもと) / THE ORAL CIGARETTES(山中拓也 / あきらかにあきら) / クリーブハイブ(尾崎世界観 / 長谷川カオナシ) / BLUE ENCOUNT(田邊駿一 / 辻村勇太)

SWEET LOVE SHOWER LIVE SELECTION 1996-2019 : [Alexandros] / andymori / 忌野清志郎 & NICE MIDDLE with NEW BLUE DAY HORNS / UA / 奥田民生 / Official髭男dism / KICK THE CAN CREW / Ken Yokoyama / Cocco / サカナクション / Suchmos / Superfly / チャットモンチー / 東京スカパラダイスオーケストラ / DREAMS COME TRUE / 中村一義 / NICO Touches the Walls / back number / Perfume / BEAT CRUSADERS / FISHMANS / BOOM BOOM SATELLITES / ボルノグラフィティ / THEE MICHELLE GUN ELEPHANT / YUKI / ONE OK ROCK

※8月30日(日)に出演を予定しておりました岡野昭仁さんですが、虫垂炎が発症した為、出演を見合わせるようになりました。なお、視聴チケットをお持ちの方を対象とした岡野昭仁さんの振替ライブ配信予定です。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社スペースシャワーネットワーク メディア本部 放送オペレーション部 メディアマーケティング課

TEL : 03-3585-3544 FAX : 03-3585-3215

担当 : 西村和晃 kanishimura@spaceshower.net

【ライブレポート】

SPACE SHOWER TVによるオンラインイベント「SPACE SHOWER SWEET LOVE SHARE supported by au 5G LIVE」(略称：ラブシェ)が8月29・30日に行われた。

1996年に始まった野外音楽フェス「SWEET LOVE SHOWER」(略称：ラブシャ)。今年は25周年の記念すべき年だったが、新型コロナウイルスによる感染症拡大防止の観点から、開催を断念せざるを得ない状況に。それを受けて、今年は初のオンラインイベントとして開催された。

KDDI(au 5G)の協力の下開催された「ラブシェ」では、まず、複数の映像を視聴者端末が同時受信し、ブラウザ上で切り替えて視聴できるマルチビューアーシステムを採用。視聴者は、Mt. Fuji ch.、WATER FRONT ch.、SPACE SHOWER TV STUDIO ch.という3つのチャンネルを自由に行き来することができた。「SWEET LOVE SHOWER」といえば、ステージ同士が近く、短時間で移動できることで知られている。その特性をオンライン上で再現した形だ。

特にWATER FRONT ch.では、ARを用いて「SWEET LOVE SHOWER」のWATER FRONT STAGEを彷彿とさせる装飾を再現(Mt. Fuji ch.でも一部のライブでARを使用)。「ステージの装飾がきれい」「本当にあるみたいに見える」といった視聴者コメントも多く見受けられた。また、各チャンネルにはチャット機能も搭載されていて、視聴者同士で感想を共有することも可能。離れていても音楽の素晴らしさを一緒に体感できるように。そんな想いが込められた“音楽LOVEをSHAREする2日間”が実現した。

SPACE SHOWER TV STUDIO ch.では、SPACE SHOWER TVにゆかりのあるアーティストが複数組ゲストとして登場。「SWEET LOVE SHOWER」にまつわる思い出などをトークしながら、過去のライブ映像を楽しんだ。25年間の歴史が垣間見える映像のなかには、会場が日比谷野外音楽堂だった頃のライブ映像や、すでに活動していないバンドのライブ映像など、貴重なものも。たくさんの観客が一緒になって音楽を楽しむ光景を見ることにより、フェスの素晴らしさを改めて思い出し、共有することができた。

Mt. Fuji ch.、WATER FRONT ch.では、2日間で計14組のアーティストがライブを披露(8月30日(日)に出演を予定していた岡野昭仁さんは虫垂炎が発症した為出演を見合わせ)。初日のWATER FRONT ch.に登場した高橋優は、ARの技術に驚きつつ、「どこからどこまでがARだと思いますか?」と視聴者とコミュニケーションを取りながら、夕景をバックに5曲を弾き語りで届けた。「必ずまた『SWEET LOVE SHOWER』は開催されるだろうし、またみなさんに生で届けられる日を楽しみにしています」と、ラストには「明日はきっといい日になる」を演奏。

Mt. Fuji ch.で初日のトリを務めたのはKEYTALKは、メンバーが誰よりもライブを楽しんでいるのだということが画面越しに伝わってきた。定番曲大放出のセットリストを締め括ったのは「MONSTER DANCE」。配信でも熱量マックスのライブを見て、夏を実感した人、フラストレーションを発散できた人も多かったのでは。

2日目のトップバッターは、マカロニえんぴつ。「遠心」、「イランイラン」をはじめとしたレアな選曲にチャット上がざわつく。「音楽が好きだ」という想いで手を取り合っている人たちの存在、音楽の力をコロナ禍で思い知ったと語るのは、はっとり(Vo/Gt)。「また青空の下で音楽しようぜ」と、熱い想いを「ミスター・ブルースカイ」に込めた。

Creepy Nutsは、7曲中4曲が、4日前にリリースしたばかりの新譜の収録曲だった。「世の中がどうなるだろう、自分たちにできる仕事はラップとDJしかない」と語ったのはR-指定。ステージに立つ者の生き様を歌った「サントラ」で見せた熱量が、特にその言葉を体現していた。

KICK THE CAN CREWは、3人ともオールブラックの衣装で登場。一条乱れぬマイクリレも圧巻だったが、「ユートピア」「アンバランス」といったミドルナンバーがこの日の白眉だろう。KREVA曰く、「骨董通りのファミレスで書いた」という初期のミドルナンバー。数年を経て今の3人が歌うそれらは、懐の深い曲に成長していた。

2日間のトリは、12年連続出演のTHE BAWDIES。画面を突き破りそうなほどの勢いでシャウトするROY(Vo/Ba)を筆頭にバンドの演奏には気合いが漲る。「SWEET LOVE SHOWER」との縁の深さを感じさせる熱演だった。MCではROYが、そもそもロックンロールは悲しみ・苦しみのどん底から這い上がるエネルギーから生まれた音楽であることに言及。「だから転がり続けることを止めません」と断言する彼らの頼もしさはこの上ない。

ラブシャにおけるTHE BAWDIESのライブでは恒例の「スウィート・ラブ・シャわっしょーい!」……ではなく、今年限定の「スウィート・ラブ・シェあつしょーい!」で終了。プログラムを終えた各チャンネルでは、打ち上げ花火の映像とともに「See you next year at Yamanakako」というメッセージが表示された。

今年は残念ながら例年通りの開催が叶わなかった「SWEET LOVE SHOWER」。しかし、今回「ラブシェ」がもたらした新しい音楽体験は、アーティストとオーディエンスの心を繋ぎ留めてくれるものであったはずだ。

なお、uP!!!では、9月5日(土)12:00~9月7日(月)12:00にアーカイブ配信を実施(30日公演は視聴チケット購入者のみ視聴可能)。さらに、SPACE SHOWER TVでは、この2日間を特集した特別番組が10月17日(土)21:00~24:00に放送されるので、お見逃しなく。

Text : 蜂須賀ちなみ

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社スペースシャワーネットワーク メディア本部 放送オペレーション部 メディアマーケティング課

TEL : 03-3585-3544 FAX : 03-3585-3215

担当 : 西村和晃 kanishimura@spaceshower.net



本イベントはKDDI (au 5G)とコラボレーションし、新たな視聴体験を実現

KDDI (au 5G)は、コロナ禍においても、アーティストの活動を支援すべく「SUPER DOMMUNE tuned by au 5G」などで、これまで渋谷区を中心に安心・安全なライブ配信の場を提供してきました。

今回の「SWEET LOVE SHARE supported by au 5G」では、配信元の会場にDOMMUNEに加え、WWW/WWW Xにおいて、音楽ファンに5G時代のライブ・エンターテインメント体験を楽しんで頂くべく、パフォーマンスにおいてはAR演出や山中湖を感じさせる配信会場の装飾、視聴においては複数ステージを渡り歩く体験が楽しめるマルチビューアーの提供など、「オンラインライブ」を単なる配信に留まらない、新たな体験価値を提供いたしました。

AR演出は、WATER FRONT ch.に登場した阿部真央、GLIM SPANKY(アコースティック2人編成)、高橋優、ホリエアツシ(ストレイテナー)、そしてMt.FUJI ch.組に登場したKICK THE CAN CREW、Creepy Nuts、FAB!!~Frederic Acoustic Band~、BLUE ENCOUNTERの合計8組のアーティストのパフォーマンスにおいて実施。ファンからも今までにないフェス体験への感動や興奮のコメントが寄せられました。

ステージを見るだけでなくインタラクティブに楽しめる5G時代のライブエンターテインメント体験を創出し、スマートフォン・VR端末への映像配信など、現地から離れた場所の体験を5Gでアップデートする取り組みを実施いたしました。

本イベントの様子は10月に3時間の特番としてオンエア！

スペースシャワーTVでは「SPACE SHOWER SWEET LOVE SHARE supported by au 5G LIVE」の様子を、10/17(土)に3時間にわたり放送いたします。

番組名：「SPACE SHOWER SWEET LOVE SHARE supported by au 5G LIVE」

放送日：【初回放送】10月17日(土) 21:00~24:00

SPACE SHOWER SWEET LOVE SHARE supported by au 5G LIVE イベント概要

タイトル：SPACE SHOWER SWEET LOVE SHARE supported by au 5G LIVE

読み：スペースシャワー スウィート ラブシェア サポートッド バイ エーユー ファイブジー ライブ

省略タイトル：SWEET LOVE SHARE (または ラブシエ)

開催日時：8月29日(土) OPEN18:00/START19:00 ※無料公演

8月30日(日) OPEN16:00/START17:00 ※有料公演

視聴プラットフォーム：uP!!!

期間限定事後配信：2020年9月5日(土)12:00[正午]~2020年9月7日(月)12:00[正午] (予定)

(8月30日の公演は視聴チケットのご購入者のみ視聴可能)

主催/企画：SPACE SHOWER TV

協賛：au /特別協力：POCARI SWEAT/サッポロ生ビール黒ラベル

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社スペースシャワーネットワーク メディア本部 放送オペレーション部 メディアマーケティング課

TEL：03-3585-3544 FAX：03-3585-3215

担当：西村和晃 kanishimura@spaceshower.net